

第 83 号

2013年8月

ラルーラ通信

<発行>

中部学院大学

子ども家庭支援センター

〒504-0837 岐阜県

各務原市那加蛸田町30-1

Tel.058-375-3605

fax058-375-3609



「あそび」を通して五感を育もう

中部学院大学 子ども学部教授
眞野美佐子

いよいよ本格的な夏がやってきました。夏の訪れとともに、子どもたちは夏ならではのあそびを楽しみにしていることでしょう。

プールあそび、川あそび、シャボン玉あそび、水でっぼうあそび、どろんこあそび、虫とり、グラスハーモニカあそび、そして夏祭りでの金魚すくいやおもちゃあそび、線香花火などなど、夏は子どもたちを夢中にさせる魅力的なあそびがいっぱいです。

子どもの夏のあそびは、自然と触れ合う機会が多く、子どもたちの五感が育まれる環境がとても豊かです。

人は五つの感覚器官、視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚で感じたものを「心」に伝えています。五感は外界の刺激を受け止めて安全に生活するための感覚で、幼児期に育み発達させることは、人が生きていく上で欠かすことができない大切なことです。

また、感性豊かな子どもへと成長するための重要な「根っこ」になると思います。

暑い日差しの中で冷たい水に触れた時はどんな気持ち？

水をたたいてみたらにどんな音がする？

素足での泥んこあそびで足の裏や手の感じはどんなかな？

土はどんな匂いがする？

セミはどんな声で鳴いている？

カブトムシを触ってみてどんな気持ち？

カブトムシはどんな色？

魚をつかんでどんな感じ？

グラスハーモニカの不思議な音を聴いてどんな気持ち？

金魚の姿や色についてどう思う？

線香花火を見てどんな気持ち？

花火の匂いはどんな匂い？

あそびの中で子どもたちに聞いてみたいことは、まだまだいくらでもあると思います。

きっと、子どもたちからは大人が考えてもいないような、素敵な答えが返ってくることでしょう。

私たち大人は子どもたちの“あそび”を“あそび”のみに留めることなく、子どもたちの心の動きにも耳を傾けたいものです。

子どもたちのあそびに関わりながら「心」も育てていくことが大切です。夏は子どもたちの感性が大きく育つ絶好のチャンスです。子どもたちの毎日のあそびが十分に活かされて、心と体がバランスよく育っていくことを願っています。



ラ・ルーラ夏まつり開催しました！



学生スタッフは100名程。
浴衣を着て参加しました。



「各務原民謡研究会」の方々と事前の盆踊り練習



7月21日(日)に、ラ・ルーラと学生スタッフが中心となり「ラ・ルーラ夏祭り」を開催しました。
市内川島のボランティア団体「やろまい会」の方や「各務原民謡研究会」の方々にもご協力をいただきみんなで楽しいひとときを過ごしました。



最後は全員で郡上踊りを踊りました。

「的あて」
水鉄砲を使って
的を倒して遊びました。



「ストラックアウト」
パパは少し離れた所から
小さいお子さんは近距離から
ボールを投げて遊びました。



「ヨーヨーつり」
水ヨーヨーに加えてアヒルの
おもちゃの大当たり



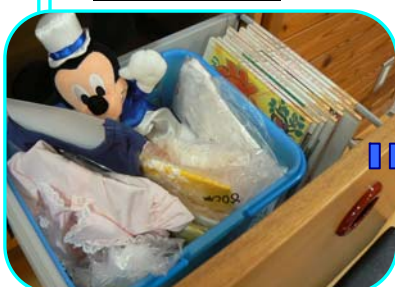
「サークル発表」
吹奏楽部・ブルーリボン・
軽音楽部が発表しました。



「リサイクルボックス」大活躍

リサイクルボックスがあることをご存じですか？場所はロフト階段近くの電子ピアノの後ろ辺りです。衣服や本・遊具に加え先日サンダルが仲間入りしました。持ってきてくださった方のお心遣いでコメントつき。「もらってもらえるかな」と心配されていましたが、半日後に新しいお友達が履いて帰って行きました。時々覗いてみると素敵な物との出会いがあるかもしれませんよ。

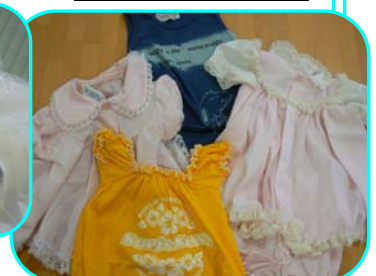
絵本もいっぱい！



コメント付のサンダル



今すぐ着られる衣服も



引き出しの中には…



トイレトレーニングをラ・ルーラで!



この頃お母さんからの「オムツとれたんですよ!」との嬉しい声や「トイレトレーニングがなかなか上手いなくて…」という相談やなど、トイレトレーニングの話題をよく耳にするようになりました。トイレトレーニングの時期はそれぞれのお子さんのペースで構いませんが、暑い夏は、できたら紙オムツでなくパンツにはきかえると心地よく過ごすことができます。また、衣服が身軽になり、汚れた衣服を洗濯してもすぐ乾くこの時期は、親子共にリラックスして始められるかもしれませんね。

そこで、ラ・ルーラと一緒にトイレトレーニングをスタートとしませんか? 子ども用トイレには、幼児用便器に加え、更に小さい乳児用便器や小さな男の子用の小便器も備えてあります。そもそも失敗した時に身体を洗える温水シャワーも完備してあります。

もちろんラ・ルーラで遊ぶ1日で、トイレトレーニングが完了するわけではありませんが、気楽にオムツを外してパンツで過ごしてください。「みんなに迷惑かしら…」なんて心配することはありません。フローリングなので失敗しても床を拭くだけですし、除菌スプレーも用意してあります。

同じ位の年齢のお友達と一緒にラ・ルーラを始めませんか?
みんなで話をしながら進めると、構えることなく気楽にとりかかれます。
ぜひどうぞ!



ラ・ルーラ季節たより 「親子で見つける小さな自然」Ⅱ

夏真っ盛り!隣接する「学びの森」(公園)には身近な自然がいっぱいです。大きな木々が多く木陰も比較的たくさんあります。一度出かけてみませんか?

木々の中からは朝一番からアブラゼミの鳴き声が聞こえ、池ではアメンボがスイスイと動き底の方を覗くとザリガニもいます。捕虫網を持って出かければセミは比較的簡単に捕れ、池のザリガニも餌(ソーセージ類やサキイカ等)をつけた糸を垂らすと釣れます。セミやザリガニはまだ早いという小さなお子さんでしたら、ダンゴ虫を見つけるだけでも大喜びです!

他にも草花遊びも楽しいものです。この時期一番身近な草は「エノコログサ」。通称「ネコジャラシ」のことです。摘んで手に持つだけでも穂先が揺れて楽しくなり、「コチョコチョ」とくすぐりごっこをしたり、穂先をニギニギすると虫のように動きます。

まずは帽子をかぶって青空の下へ出かけてみてください。きっと楽しい発見がいっぱいありますよ!

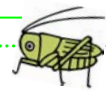
来月の子育て実践プログラムは『親子で楽しむ「学びの森」で虫取り体験』を計画しています。こちらもぜひどうぞ!

9月26日 『親子で楽しむ「学びの森」での秋の虫取り体験』

中部学院大学 子ども学科 教員 加納 誠司

「学びの森」へ、虫取りに出かけます。象の耳、犬の鼻、うさぎの耳を使って、昆虫を探します。見つけた昆虫は虫かごにゲット。ラ・ルーラに帰ってからは、どうやって育てれば虫さんが喜ぶか考えましょう。

持ち物: 帽子・水筒・網・虫かご(できれば透明なケース)、虫よけスプレーなど
(対象: 2歳以上児とその保護者 定員: 15組)





＜ラ・ルーラ開設日＞火・水・木・金・土曜日（時間 10:00～16:00）



催しがあるときも ラ・ルーラ内で自由に遊べます。

9 月の予定						
日	月	火	水	木	金	土
1 休み	2 休み	3 おはなし広場 11:00～11:30	4	5	6	7
8 休み	9 休み	10 12:50～ ランチタイム コンサート	11 げんきサロン 11:00～12:00	12	13 11:00～ 移動図書館 (読み聞かせ)	14 みんなで遊ぼ! 11:00～12:00
15 休み	16 休み	17	18 にこにこ広場 11:00～12:00	19 お母さんのための リフレッシュ講座	20 12:50～ ランチタイム コンサート	21
22 休み	23 休み	24 12:50～ ランチタイム コンサート	25 赤ちゃんサロン 11:00～12:00	26 子育て実践 プログラム	27 9月の誕生会 11:00～11:30	28
29 休み	30 休み					

*毎日 11 時頃にお話しの時間があります。

*各サロン・子育て実践プログラム等、ラ・ルーラ利用料(保険料)にてご利用いただけます。

尚、各行事は定員 15～20 組、準備のため事前参加申込みが必要です。

電話：058-375-3605 FAX：058-375-3609

9月の行事 各サロンの内容紹介

- 3日 おはなし広場 絵本・エプロンシアター・ペープサート・パネルシアターなど
様々なお話の世界を楽しみます。
- 11日 げんきサロン (2～3歳児対象) デコボコ道(平均台など)遊び &
パラシュート制作
- 13日 移動図書館・読み聞かせ 図書館スタッフによる 本の紹介と読み聞かせ
- 14日 みんなで遊ぼ! 学生企画の遊びの広場です。(担当サークル：ラ・ルーラファクトリー)
- 18日 にこにこ広場 (1歳児対象) 親子ふれあい遊び(広いホールで動き回って遊びます。)
- 19日 お母さんのためのリフレッシュ講座 ハワイアンストラップ を作成します。
- 25日 赤ちゃんサロン (0歳児対象) 親子ふれあい遊び & 交流
- 26日 子育て実践プログラム 『親子で楽しむ「学びの森」での秋の虫取り体験』
中部学院大学 子ども学科 教員 加納 誠司
- 27日 誕生会 9月生まれのお友達を みんなで祝います。
- 10・20・24日 ランチタイムコンサート 吹奏楽部員(学生)による ミニコンサート

